



世界へのプレゼントになろう



第2780 第8G 平塚北ロータリークラブ週報

例会日：毎週火曜日 12：30～13：30

例会場：レストラン大原2階〒254-0074平塚市大原1-1

会長：上原公夫 会長エレクト：佐々木重輝

事務所 〒254-0046 平塚市立野町 17-20

副会長：根岸君代 幹事：野村知広

Tel. 0463-30-6336・Fax. 0463-30-6616

会場監督：金谷広志 会報担当長：相原美紀

E-mail: desk@hiratsukakita-rc.jp

姉妹クラブ：台湾・桃園ロータリークラブ

<http://hiratsukakita-rc.jp>

第2244回

2016年6月7日（火）

合唱：「君が代」「奉仕の理想」

司会：栗原幹樹副幹事

ゲスト：

誕生祝い：6/13 築城 稔さん。

入会祝い：S63/6/7 山口公司さん。

【出席報告】（本日）6月7日（火）

賜暇会員 17名在席

会員数	出席対象者	出席数	出席率	欠席者	メイクアップ	計	修正出席率
47(5)	30	16	64.1%	16		16	64.1%

（前回）5月31日（火）

会員数	出席対象者	出席数	出席率	欠席者	メイクアップ	計	修正出席率
47(5)	30	16	64.1%	16	2	18	69.2%

第2244回 例会

2016年6月7日

会長報告

平塚北ロータリークラブ

会長 上原公夫

皆さん、こんにちは。今年も梅雨入りとなり、鬱陶しい日々が続きますが元気に乗り切りましょう。

上原年度も6月に入り、残すところ後3回の例会となりました。今週と来週で、クラブ協議会の予定になっておりますが、来週は平塚工科高等学校の先生と生徒さんが卓話に来られますので、クラブ協議会を今週と再来週にさせていただきます。

また、今回のクラブ協議会は上原年度後期の報告をお願い致します。

今月 28 日は、納会でございます。皆さんで楽しい時間を過ごせますようご家族もお誘い合わせの上、奮ってご参加下さいますようお願い致します。



入会記念日祝い＝山口公司さん



米山奨学生 ＝ 原方さん



幹事報告＝野村知広さん



クラブ管理運営委員会理事＝根岸君代さん



雑誌委員会＝山梨熙一郎さん



出席及びスマイル委員会＝平山英代さん

【幹事報告】

・次週 14 日（火）の例会は、臨時総会の為 12 時開始となっております。お時間までにお集まり下さいますようお願い申し上げます。

【スマイルBOX】

◎佐々木重輝さん＝梅雨入りしたようで、憂鬱だな。

◎根岸君代さん＝6月5日、日台親善金沢大会に出席して来ました。1000人弱のロータリアンが集まり、大変盛り上がりました。

◎荻谷政夫さん・八日市屋敏雄さん＝梅雨に入りました。体調に気をつけましょう。スマイルにご協力よろしくをお願いします。

◎比企野雄二さん＝ソウル国際大会に参加して参りました。大変良い経験になりました。

*6月7日のスマイル合計額は5,000円でした。

国連事務総長 潘基文氏が韓国で開催中のロータリー大会に出席



5月29日、韓国で開催中のロータリー国際大会開会式で、ポリオ撲滅は「あと少し」と述べる国連事務総長 潘基文氏。

韓国で開催中の第107回ロータリー国際大会。これまでで最も多くのロータリアンが出席し、多文化の非営利団体リーダーの集まりとしては韓国最大級のものとなった今大会では、国連の潘基文 事務総長が開会式に出席し、会場となった KINTEX 会議場(高陽市)に集まった何千人という出席者に語りかけました。「ロータリアンは素晴らしい活動を世界中で行っています。.....皆さんの活動は、国連が目標を達成し、世界からの理解を得る上で大きな力となっています」

70年前の5月に国連創設のための話し合いに参加したアラン・アルバート元ロータリー会長について触れた潘氏は、次のように言いました。「人知の擁護者であるアルバート元会長は、一人ひとりが平和の推進力となるよう人びとに呼びかけました。このビジョンを実現させるために、私たちは協力して活動しています」

2007年以来、国連のトップとしてその野心的な開発アジェンダの指揮にあたってきた韓国出身の潘事務総長は、ロータリーのリーダーシップと、人道的活動への懸命な取り組みに感謝を述べました。特に、ポリオ撲滅のための資金調達とアドボカシー活動におけるロータリーの貢献を強調しました。世界ポリオ撲滅推進活動(GPEI)におけるユニセフ

の役割に言及した事務総長は、「身体を麻痺させるこの病気を撲滅するために力になれることを、国連は誇りとしている」と述べました。「今後も闘いを続けなければなりません。引き続き声を大きくして、各国政府からの支援が必要であることを訴え、撲滅キャンペーンへの認識向上をご支援ください」地元韓国の文化にあふれた開会式では、正式な講演の前に、伝統的な太鼓と舞踊、武道、K-popといったパフォーマンスが披露され、聴衆の気分を高揚しました。

ポール・ハリスがサプライズ出演

ホログラムによるロータリー創始者ポール・ハリスも登場し、壇上で K.R.ラビンドラン RI 会長と対面しました。ロータリーのこれまでの進展について、ラビンドラン会長がハリスに報告。その後、聴衆のほうに向き直ったラビンドラン会長は、ロータリー会長としての 1 年を振り返り、クラブ運営の柔軟性と自律性を高める最近の規定審議会の決定に触れました。「毎週の例会と食事という伝統的なロータリーのモデルは、私たちが入会の対象とすべきあらゆる年齢の職業人にとって、実行可能な選択肢ではないかもしれません」とラビンドラン会長。「今回の審議会は、ロータリー史上どの審議会よりも進歩的な変更を定款に加え、これまでよりも野心的なレベルでロータリー運営が行われていくよう未来に目を向けたのです」

開会式ではさらに、韓国の黄 教安(ファン・ギョアン)首相、ラビンドラン会長の祖国であるスリランカのラニル・ウィクラマシンハ首相が特別ゲストとして出席しました。

法務大臣となる以前にソウル・ロータリークラブの創立会長だった黄 教安首相は、韓国におけるロータリーの歴史とその存在について説明しました。現在、韓国のロータリーは会員数において世界で 4 番目、ロータリー財団への一人あたりの寄付額は世界で最も高い国の一つに数えられています。「韓国は戦争の荒廃の上に建てられました。……不遇の時代からの立ち直りは奇跡と言われてきましたが、このような奇跡はロータリーの皆さんならよくご存じでしょう。大勢が力を合わせれば、単独では成し遂げられない共通の目標も達成できるのです」

ウィクラマシンハ首相は、戦争で疲弊していたスリランカで 20 年前にポリオが撲滅されたことに触れ、政府とロータリーのような奉仕団体との協力について話しました。「ロータリーは、すべての国のすべての地域社会が必要とするものをもたらしてくれます」と述べた上で、ロータリーは「公職に立候補しなくても、力を合わせて地域に変化をもたらす方法」を人びとに与えることによって政府の仕事を補っていると話しました。

平和を願って行進

大会開幕に先駆けて推定 43,000 人の出席者が 160 カ国からソウルに到着。土曜日には、多くの出席者がソウル中心部を行進し、ロータリーの存在をアピールしました。この「平和のための 3 キロウォーク」に参加するために大勢が市庁舎前に集合し、その中には母国の伝統衣装を身にまとった人も多くいました。市庁舎から光化門広場までの通り沿いには、遠くにそびえる山々を背景に、ロータリー写真展も開かれました。

オーストラリアから参加したダンロップさん夫妻(ジーロングイースト・ロータリークラブ所属)は、このイベントで母国を代表できたことを誇りに感じる、と話します。夫妻は、ソウルに来る前にホスト組織主催ツアーに参加して韓国の農村部を見学し、ローカルな料理やロータリアンの仲間たちとの交流を楽しみました。

土曜日の光化門広場を埋め尽くした多文化の人たちによるにぎやかな雰囲気を楽しんだと言うダンロップさん。「もしこのようなイベントが世界中すべての都市で開かれたら、素晴らしいと思いませんか？」